

カーボンナノチューブ回復剤

説明書

スペースリンク株式会社

劣化防止装置

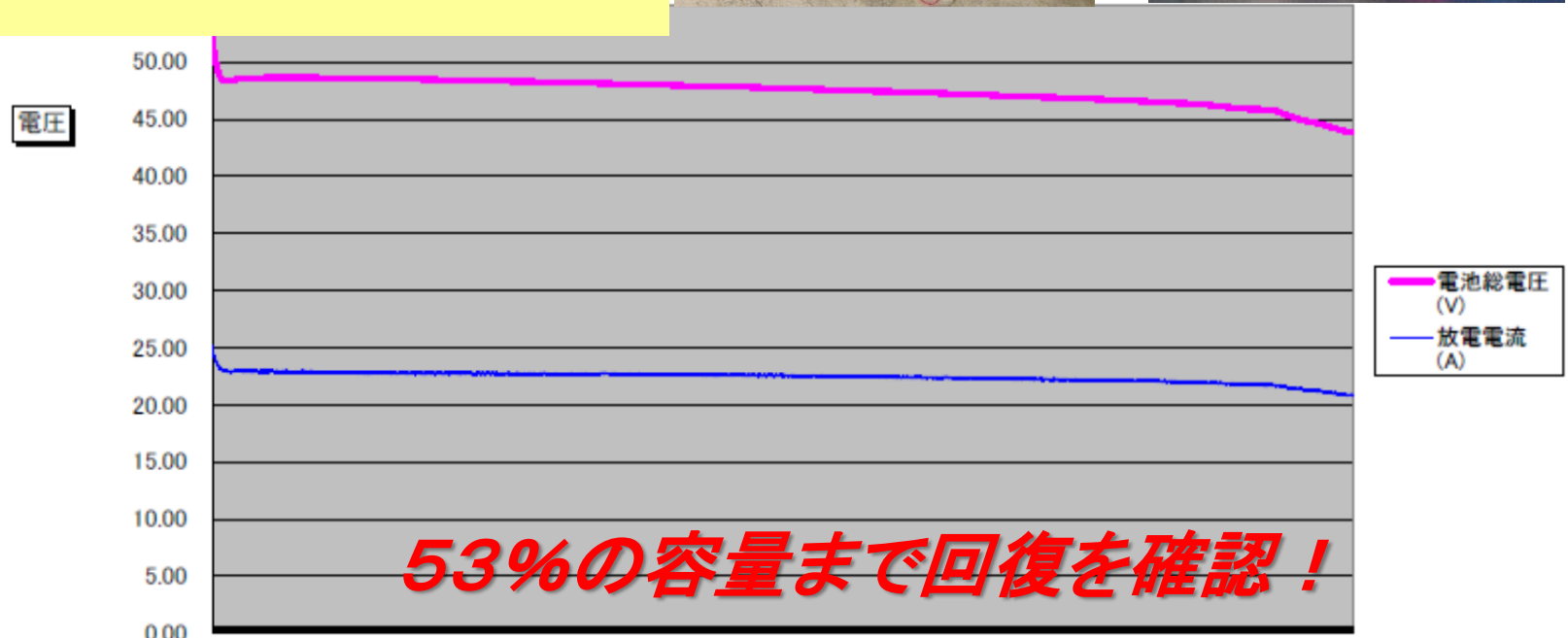
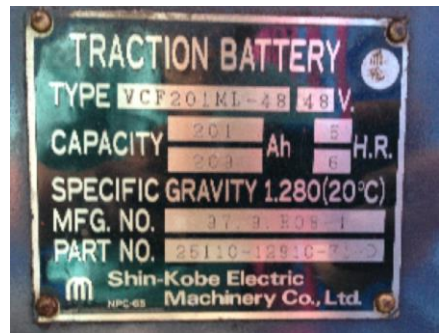
～ はじめに ～



- スペースリンク株式会社は世界に先駆けて、カーボンナノチューブ(以下CNT)を電気二重層キャパシタに利用した、「CNTキャパシタ」の量産化を実現する事に成功しました。
- この度、この応用技術の一つとしてカーボンナノチューブ回復剤を開発しました。
- この回復剤を鉛蓄電池に投入すると1回の充電で50%以上の回復となります。
- 従来のカーボンを利用した回復剤の場合は3回以上の充放電が必要ですが、カーボンナノチューブの場合は1回で済むので、優れた回復性能を確認できました。(国際特許出願中)

フォークリフト用劣化BTの回復実験 (Pulsチャージャー&回復液効果検証) 神奈川県藤沢市にて実験を実施した

97年製BT 13年毎日使用して、後4年間放置したホークリフトに回復充電器とCNT回復剤を使用
CNT回復剤は1回、その後4回の充放電実施後データ取得した。

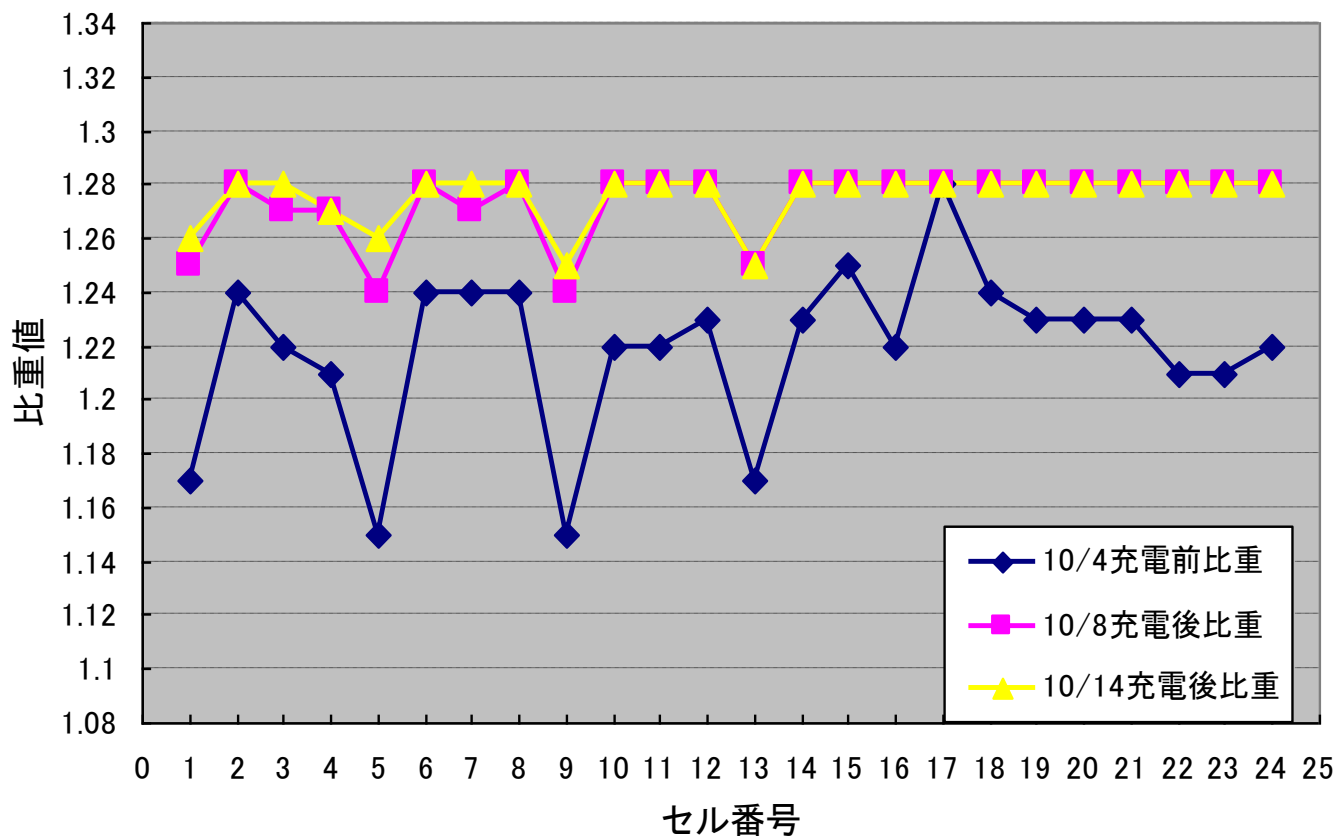


53%の容量まで回復を確認!

フォーグリフト用劣化BTの回復実験 (Pulsチャージャー & 回復液効果検証) バッテリー液の比重変化を測定した

前述のバッテリーについて比重の変化を測定した、その結果3回のパルス充電と1回のCNT回復剤投入で比重が1.28に収斂してきた。

比重推移



劣化防止装置

～ サルフェーション防止充電器 ～



- サルフェーション防止充電器：検証に使用したもの。
 - 本充電器は、鉛蓄電池の充電とサルフェーション分解を同時に行う事により、高速に劣化を回復させる事が出来ます。
 - 本充電器で回復させた後、本劣化防止装置を取り付ける事により、蓄電池の性能を高い状態で維持する事が出来ます。
 - 本劣化防止装置と組み合わせる事により、さらに高い効果を得ることが出来ます。



サルフェーション防止充電器 製品写真